



仙台港からの初日の出

目次

- | | |
|----------------------------------|-------------------------------|
| ■新春のご挨拶 理事長 白川由利枝 1 | ■互助会（サークル活動）の紹介 9 |
| ■市長祝辞 仙台市長 郡和子 2 | ■特殊詐欺にご注意を! 10 |
| ■シリーズ 会員の話 - 和 - 輪 3-5 | ■教えて!生活のチエブグロー 10 |
| ■会員活動の紹介 6-8 | ■仙台いいどご「行ってみっぺ!」 11 |
| 地域班 / パソコン事業班 / 手作り班・広報委員会 | ■事務局からのお知らせ 12-15 |
| ■会員の声 募集します 9 | ■編集委員から 15 |



あけまして
おめでとうございます。

理事長

白川 由利枝



会員の皆様におかれましては、お健やかに
新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

マスク越しにおめでとうと声を掛け合う新年
も3度目。振り返ればこの3年、大切な設立
40周年記念式典の開催も断念せざるを得ず、
会員数も就業先も契約金額も大きく減らしてし
まうという困難な事態に見舞われ続けてまいり
ました。台風による豪雨など大きな自然災害や
社会を揺るがす事件・事故の続発に、心が折
れそうになる日もありました。

そんな苦しい状況の中でも、多くの会員の
皆様から、「センター頑張れ」の声が届き、温
かい励ましに背中を押されながら一緒に努力
を続けてきた結果、会員数が徐々に増加に転
じるのに比例して契約金額が伸び始めてきた
昨今です。どうやら明るいきざしが見えてきた
ことを皆さんとともに喜び合いたいと思います。

長い自粛の期間を終え、やっと動き始めた
経済。でもそれを回していくための労働力の
確保がままならない事例も増えています。

長年お仕事の注文を出してくださっている事業者
さんに加え、これまでお付き合いのなかった
分野の事業者さんからも、お問い合わせが入
るようになりました。シルバー人材センターへ
の期待は「新しい時代の始まり」を予感させ、
私たちに「新しい分野へのチャレンジ」を促
します。

改めて、高齢者の豊かな経験と力が地域の
活性化のために欠かせない時代となりました。
同時に、これまでの延長線上で考えればいい
時代も終わろうとしています。「変化」する社
会環境に対応し、皆様とともに地域を支え、
誰もが生きがいをもって笑顔で過ごすことがで
きるよう、事務局一同、心を合わせ、力を尽
くしてまいる所存です。引き続き、なお一層の
ご支援・ご協力をお願いいたします。

癸卯。うさぎのように高く跳ねあがる年にい
たしましょう。令和5年がすべての会員の皆様
とセンターにとって大きな飛躍の年になること
を祈念して、新年のご挨拶といたします。

祝 辞



謹んで新春のお慶びを 申し上げます

仙 台 市 長
郡 和 子

あけましておめでとうございます。皆様におかれましては新春をご健勝でお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃から市政の推進にご理解とご協力を賜っておりますことに、心から感謝申し上げます。

昨年は、仙台育英学園高等学校硬式野球部が夏の甲子園で東北勢として初めての優勝を果たし、はつらつとしたプレーで勝利をつかんでいく姿が、多くの方に感動を与えました。本年は、G7 広島サミットの開催にあわせ、「G7 科学技術大臣会合」が5月12日から14日までの3日間で仙台市にて開催されます。この機会をしっかりと捉えて、東日本大震災からの復興の歩み、世界への感謝の気持ちを伝え、仙台・東北の多彩な食や文化、観光コンテンツなどの魅力を発信して、ポストコロナにおける交流人口の拡大と地域経済の回復につなげてまいりたいと考えています。

さて、少子高齢化が急速に進展する中、意欲ある高齢者の方々が、長年培ってこられた

経験や技術を生かし、御自身の持てる力を存分に発揮していただくことは、本市基本計画の理念に掲げる「挑戦を続ける、新たな杜の都へ～“The Greenest City” SENDAI～」を目指すうえで欠かせないものと考えております。

人生100年時代と言われるなか、学ぶことや働くことに年齢の制限はありません。高齢者の方々が自分らしく充実した暮らしを実現するためにも、地域に密着した多種多様な活躍の機会を提供する貴センターの役割は益々大きくなるものと思われまます。今後とも、積極的に事業を展開され、会員の皆様とともに活力あふれる杜の都の実現に向けて、引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

本年もシルバー人材センターの更なるご発展と、会員の皆様のますますのご活躍、ご健勝を心より祈念申し上げまして、新年の挨拶とさせていただきます。

会員の 話 和 輪

シルバー仙台第51号からシリーズとして始まった「会員の話・和・輪」。会員の皆様の健康法や思いを紹介しながら、会員の「和」と「つながり」を広げていきたいという願いを込めています。前号に引き続き今回も、センターのエンジンとなる4つの委員会・部会の皆様方を紹介いたします。

紹介のテーマ わたしの健康法

- ① 出身地 ② シルバー歴 ③ 趣味・特技 ④ 好きな言葉（座右の銘） ⑤ 健康の秘訣

安全・適正就業委員会

六郷地域班

なかむら よしのぶ

中村 義信 委員



- ① 北海道札幌市
- ② 13年
- ③ 国分町散策、登山、麻雀、ゴルフ等々
- ④ 猪突猛進、船頭は一人で良い
- ⑤ 3年前大病を患って週一回リハビリに通っている。毎日食事制限をし、色々な機器で毎日運動をしている。

鶴谷地域班

あべ ひろし

阿部 博 委員



- ① 福島県福島市
- ② 11年
- ③ GOLF・DIY
- ④ 誠実、自分に厳しく
- ⑤ 時間を見つけては軽めの運動
血圧・体重測定データ管理(朝夕1日2回)

高砂地域班

はが よしあき

芳賀 芳明 委員



- ① 宮城県仙台市
- ② 9年
- ③ 祭りなどイベントに参加
- ④ 怒らずよく笑う
- ⑤ よく食べ早寝早起き

パークタウン地域班

みうら とおる

三浦 徹 委員



- ① 宮城県登米市
- ② 7年
- ③ 旅行、車の運転、オーディオ、サッカー応援
- ④ 是々非々
- ⑤ 就業以外で荒天時以外には、かなり早いピッチでウォーキング。旅行時の為に百薬の長を365日摂取している。

組織部会

第二地域班

すぎむら ゆきお

杉村 幸雄 委員



- ① 宮城県仙台市
- ② 2年
- ③ 家庭菜園
- ④ 平常心是道
- ⑤ ウォーキング

上杉山地域班

てらさわ ひであき

寺澤 秀明 委員



- ① 宮城県仙台市
- ② 13年
- ③ 趣味と聞かれると答えられることが難しいし、特技も無いと思う。
- ④ 焦らず一歩ずつ
- ⑤ できるだけ歩くようにしているつもり。

① 出身地 ② シルバー歴 ③ 趣味・特技 ④ 好きな言葉（座右の銘） ⑤ 健康の秘訣

東華地域班

ちば かずお
千葉 和生 委員



- ① 宮城県気仙沼市
- ② 12年
- ③ ハーモニカとギターの弾き語り
- ④ 他山の石
- ⑤ 朝起きて床の上で10～12分程度の体操
好き嫌いなくなんでも食べる事
時々散歩(40分程度)、酒は極力少な目に。

上杉山地域班

みうら とも子
三浦 とも子 委員



- ① 宮城県仙台市
- ② 7年
- ③ スポーツ観戦
(特にサッカー、高校野球)
- ④ 生涯現役
健康・自立・社会参加を目指している。
- ⑤ 毎日1万歩以上歩き、補足はテレビニュースを見ながらルームランニングしている。

宮城野地域班

すずき たけし
鈴木 猛 委員



- ① 宮城県白石市
- ② 6年
- ③ DIY、旅行、水彩画、家庭菜園
- ④ 人間万事塞翁が馬
- ⑤ ウォーキング

加茂地域班

しちのへ みえこ
七戸 美枝子 委員



- ① 宮城県栗原市
- ② 4.5年
- ③ 里歩き、ジグソーパズル
- ④ 聴くことは受け入れること。
それは自分を開くこと。
- ⑤ 季節を感じながら歩く。
意識してタンパク質、カルシウムを摂る。

就業促進部会

台原地域班

さとう えいじ
佐藤 英治 委員



- ① 北海道旭川市
- ② 2年
- ③ ゴルフ、模型、ジオラマ製作
- ④ 置かれた場所で咲きなさい。
- ⑤ 適度なウォーキングとストレッチ
(過ぎたるは及ばざるが如し)

人來田地域班

のざき ゆきお
野崎 幸夫 委員



- ① 東京都八王子市
- ② 10年
- ③ 盆栽づくり、ガーデニング
- ④ 物は考えよう!で、前向きに生きる
- ⑤ 毎日8,000歩の散歩と土いじり

南吉成地域班

おがた けんいち
尾形 謙一 委員



- ① 宮城県石巻市
- ② 10年
- ③ 音楽鑑賞、読書
- ④ なんとかなるさ。人は人、我れは我れ
- ⑤ 室内でダンベル、腹筋体操

鶴が丘地域班

かとう かつお
加藤 勝雄 委員



- ① 山形県東根市
- ② 10年
- ③ ゴルフ、釣り、家庭菜園、
料理、スキー
- ④ 努力・誠実
- ⑤ 毎日の食事(間食しない)、散歩

就業促進部会

田子地域班

みうら みよこ

三浦 美代子 委員



- ① 北海道札幌市
- ② 9年
- ③ ドライブ(車の運転が大好き)、スポーツ観戦
- ④ 有言実行
- ⑤ コロナ対策(あらゆることに除菌)出来る限り歩くことを心掛けている

パークタウン地域班

さくま ひでお

咲間 秀雄 委員



- ① 宮城県仙台市
- ② 3年
- ③ ゴルフ、パズル(数独)、読書
- ④ まず始めてみましょう。
- ⑤ ウォーキング(目標:1万歩)

沖野地域班

なすの しんいち

那須野 真一 委員



- ① 宮城県栗原市
- ② 3年
- ③ 野球観戦
- ④ 無言実行、継続は利なり
- ⑤ ストレスを明日に引きずらない(酒でリセット・笑い!!)

蒲町地域班

しげや とみえ

澁谷 富恵 委員



- ① 宮城県仙台市
- ② 2年
- ③ ゴルフ、漢字能力検定1級を目指す。その為、漢字パズル誌で訓練
- ④ 為せば成る
- ⑤ ジムに行かなくともできる筋力増進法を毎日続ける(モットーとしている)。食事は野菜を中心に油っこい物は避け、魚の缶詰は常備摂取する。

広報委員会

泉中央地域班

とがし あきら

富樫 瞭 委員



- ① 宮城県仙台市
- ② 8年
- ③ アマチュア無線(開局して62年)、下手な俳句作り(悪戦苦闘)
- ④ 多くの人の体験談を聞くことは、自分にとって貴重な「疑似体験」になる。
- ⑤ 快眠、快食。シルバー就業で汗びっしょり。

五橋地域班

ししど よしいち

穴戸 好一 委員



- ① 福島県福島市
- ② 7年
- ③ 里歩きと山野草撮影(コロナになる前までは、毎年屋久島の山中で山野草を撮り歩いていた)
- ④ 当意即妙(実生活ではなかなかうまくいかない)
- ⑤ 毎朝の血圧測定は欠かさず日常化している。測定結果はPCでグラフ化し、かかりつけ医に提出している。

五橋地域班

わたなべ よしこ

渡邊 美子 委員



- ① 宮城県仙台市
- ② 3年
- ③ エレクトーン演奏
- ④ 冬は必ず春となる。桜梅桃季
- ⑤ 仕事を続けること。毎日楽しく過ごすこと。

長町地域班

おの であ かずよし

小野寺 和喜 委員



- ① 宮城県気仙沼市
- ② 3年
- ③ 航空機(空の旅、航空イベント)
- ④ 段取り八分、仕事二分
- ⑤ リハビリを兼ね週1~2回筋トレと定期的な血液チェック



会員活動の紹介



地域班でのボランティア活動(花壇の手入れ)



私たち将監 A 地域班がお世話をしている花壇は、泉区将監団地内では比較的交通量の多い将監交番前に位置した 53 m²ほどの大きさです。花壇の周りにはひっきりなしに乗用車やバスが行き交い、ドライバーやバスの乗客、歩行者などたくさんの方の目に触れる場所で、時にはお褒めの言葉を頂く事もあります。1年のうち6月と11月に、和気あいあいと会員が花の植え替えを行います。

植えた当初は苗の背丈も低くひ弱に見えるのですが、日が経つと立派に根を下ろし成長する姿を見る楽しみがあります。この度、令和4年9月7日に「第57回(令和4年度)仙台市緑と花いっぱい花壇コンクール【地域の部】」において努力賞を受賞することができました。これを機に、今後も将監A地域班ではメインのボランティア活動として、より一層愛情を持って育てていきたいと思っております。お近くにお越しの際は是非お立ち寄りください。

地域班活動の一環として長年にわたり行ってきた花壇のお手入れについて記事を依頼しました。

将監A地域班 班長 寺田 洋一 会員

パソコン事業班によるスマートフォン教室の実施 (総務省「デジタル活用支援推進事業」の補助事業)



誰もがデジタル化の恩恵を受けられる社会を実現することを目的とする総務省所管の事業で、令和4年度「利用者向けデジタル活用支援推進事業」に当センターが実施事業団体として採択されました。このスマートフォン教室の講師は、日頃から受講生にパソコンをはじめとするIT機器類を用いてレクチャーを行っているパソコン事業班の会員が、総務省指定の研修を受けて行いました。



10月14日(金)から12月13日(火)にかけて延べ15回、電源の入れ方や電話のかけ方、インターネットやメールの利用、マイナンバーカードの申請やマイナポイントの予約の操作方法について、シルバーセンターや台原老人福祉センター、大野田老人福祉センターを会場に無料で講習会

を行いました。受講者はシルバー世代も多く、「こんな便利な使い方があったんだ!」「もっと早く知りたかった!」という声をたくさんいただきました。

＊ 手作り班・広報委員会・パソコン事業班による イベント参加(区民まつり等)

新型コロナウイルス感染防止対策の観点から、中止となっていたイベントが再開された今年度、この日を待ちわびていた方もたくさんおりました。センターとしては手作り作品を販売したり、広報委員やパソコン事業班の会員がチラシやマスク等を配布して、PR活動を行いました。各まつりのセンターのブースには、たくさんの来場者に足を運んでいただき、販売が可能なブースについてはバックや小物を手にとって「よく出来ているわ、きれいねえ」と感嘆のお声をいただきました。また、「入会はいつでもできるの?」「どんな仕事があるの?」「こんなお仕事もやってもらえるの?」等、シルバー事業について幅広い世代の方々から関心を持っていただけた良い機会となりました。

第40回泉区民ふるさとまつり



8月20日(土)に、七北田公園にて開催されました。朝方の小雨も止み、徐々に来場者も増え、園内は活気を帯びてきました。コロナ禍以前、例年、舞台発表や花火大会などの催し物が行われていましたが、今回は中止となりました。センターのブースを見に来てくださった方々に、作品を手にとって見てもらえなかったことが非常に残念でした。その分、「シルバー人材センターです、チラシをご覧ください!」とのお声がけに汗を流しました。

第24回仙台市高齢者生きがい健康祭

10月1日(土)に、仙台市役所前の勾当台公園市民広場にて開催されました。会場では、産直野菜や手芸品の展示と販売等が行われ、当センターのブースでは手作り班の皆さんの力作のバッグ、小物入れ、手編み草履、マスクケースなどの展示と販売を行いました。また、広報委員やパソコン事業班の班員は、センターの紹介と会員募集を目的に、シルバー事業の紹介や会員募集のリーフレット及びマスクやポケットティッシュをセットした「センターPRキット」を会場を回りながら配布し、大変好評でした。来場者はシルバー世代が多く、入会やお仕事のご依頼に関するお問い合わせをたくさん頂き、市民の関心の高いことが感じられました。



第32回みやぎの・まつり

見てっけさいん



10月16日(日)に、仙台市宮城野区榴岡公園にて開催されました。爽やかな天気にも恵まれ時間が経つにつれてお子様連れからご年配の方まで、公園内は多くの来場者で活気づいていました。歌やダンス、演奏などのステージ発表の他、花の模擬せりやトトロのネコバスの展示、ザ・ニュースポーツ(ラダーゲッター)、健康管理コーナー等、公園いっぱい素晴らしいパフォーマンスや展示が繰り広げられており、次から次へと目移りしてしまった方も多いと思います。センターのブースにもたくさんの方々にご足を運んでいただき、手作り作品を購入していただきました。

第34回若林区民ふるさとまつり

10月16日(日)に、若林区役所特設会場にて開催されました。チラシは「あの方はセンターに入会できそうな年齢だな」とか「あの方のご自宅には元気なおじいさんがいそうだな」、「あの方は植木に関心があるようだな」と想像をしながらお渡ししました。昼前にはすべて配り終え、多くの方々に立ち寄っていただきました。



第34回太白区民まつり

10月16日(日)に、あすと長町杜のひろば公園・knbぐりりホールにて開催されました。当日は薄曇りでしたが午前中は暑いくらいでした。会場は9:30から入場開始となり、各ゲートは開門前から入場待ちの列が出来ていました。

センターのブースの隣が「ミニ四駆ひろば」でしたので、開門と同時に若い親子・お孫さん連れのシルバー世代がブース周辺に押し掛けてきました。終日センターのブースは賑わっており、手作り作品やシルバーの魅力を多くの方々にPRできた1日となりました。



会員の「声」募集します!

会員の皆様から、次号のシルバー仙台第55号へ掲載をする記事（皆様のお声）を募集します。

- 会報を読んだ感想
- 旅行などの体験記
- 日頃思っていること
- 日常生活の中でのちょっとした豆知識等、テーマは自由

字数は300字程度、掲載してほしい画像がある場合には、下記メールアドレス宛に添付してください。

期限は令和5年4月1日、下記までご応募ください。

原稿への会員番号、ご氏名の明記をお忘れなく!

※ご応募いただいた原稿の返却はいたしません。また、ご応募いただいた皆様の記事が必ず掲載されるとは限りませんので、ご了承ください。

※掲載に際しては、文意の変わらない範囲で編集することがあります。

FAX 022-214-6264 / メールアドレス sendaisc@sjc.ne.jp

担当：シルバー仙台 会報編集担当



互助会の活|動|紹|介|

中央互助会 ●「芸能一座」

芸能一座は積極的に社会に貢献することを目標に、平成19年4月にセンターの中央互助会のサークルとして「芸能ハッスル一座」を立ち上げ、平成27年には「芸能一座」と名称

を改めて活動を続けております。座員はセンター会員と一座に賛同する方々合わせて65名です。

「せんだい豊齡ネットワーク」にも加入し、地域社会に貢献すべく、福祉施設訪問や市民センター等で活躍しております。平成26年から福祉施設の皆さんと一緒に「福祉演芸の集い」を開催しております。コロナ禍で2年間開催できませんでしたが令和4年は開催することが出来ました。

詩吟・民謡・舞踊・歌・フルート・アコーディオン等多彩な演目で披露しております。

お問い合わせ先 ●座長 佐山 暢一 080-1831-6255 (携帯)



北部支部互助会 ●「互助会再生意見交換会」

北部支部互助会では、令和4年10月18日にセンター北部支部の担当理事、ブロック代表および地域班長を招いて、総勢26名により「互助会再生意見交換会」を開催しました。当互助会は、直近の会員数がピーク時の約半数の約470名、また近年の加入者は10数名の状況となっております。この原因として、近年のコロナによる諸活動の中止や、会員の互助会に対する意識の変化によるところがあるとはいえ、このままでは互助会が早晚立ちゆかなくなるとの危機感により、これを解消すべく互助会再生について幅広く意見を交換しました。

11月1日に開催されたセンター事務局と互助会の意見交換会においても、事務局より「互助会制度の活発な活動を側面から援助し、育成する立場にある」との心強いメッセージを引続きいただきました。

これらのことにより、当互助会は自らも改革を行い、センター事業の発展に貢献してまいりたいと思っております。

お問い合わせ先 ●中央互助会 090-3364-6334 (中央互助会会長)

●北部支部互助会 022-375-1370 (北部支部事務局)



特殊詐欺

にご注意を!

高齢者を狙った特殊詐欺が急増し、大きな社会問題になっています。

多くの被害者は特殊詐欺の実情を理解しているのに、突然の電話で「孫などがトラブルを起こし早い解決にはお金しかない」などと言われると、パニックに陥って、これが特殊詐欺とは気づかずに被害に遭っています。

被害に遭わないためには次のことを実践しましょう。



- 特殊詐欺の電話は固定電話にかかってきます。家族間で合言葉を決め、電話で会話する前に本人かどうか確かめること。
- 直接話をしないよう留守番設定の活用や録音機能付き電話なども効果あり。
- 「携帯を新しくした」の電話は詐欺の予兆、電話で「お金・キャッシュカード」、「還付金・電子マネー」は詐欺を疑うこと。
- 面識のない人に「キャッシュカードを渡さない」、「暗証番号を教えない」こと。

※一人で即断せず、振り込む前に家族や誰かに相談すること!!



これまで長年にわたり公安職に従事されておりました豊富な経験から、防犯に関する記事を依頼しました。 泉中山地域班 只野 隆会員

教えて!

生活の チエブクロー

前号まではシルバー人材センターに関する疑問点について取り上げてきましたが、今号からはリニューアルして、日常生活の中でのちょっとした豆知識について紹介していきます。

ご存知ですか?乾電池の使用推奨期限について

家電製品のリモコンや懐中電灯等に乾電池を入れたまま長期間使用しないしていると、液漏れをおこして使えなくなった経験が有る方は多いと思います。しかしながら、未使用の乾電池に使用推奨期限があることを知っている方は少ないと思います。多くのメーカーは製造されてから10年と設定しておりますが、一部の製品には5年、7年と期限が短い物があります。文字が小さくシルバー世代には見づらいのですが、乾電池本体及び4本入、8本入等のセット売りにされているパッケージにも記載されています。万が一に備え、自宅に備蓄している乾電池があれば、この機会に一度確認してみてもはいかがでしょうか。

センターから紹介された量販店で就業しており、日用品の商品陳列等の作業を通じて気が付いたことに関する記事を依頼しました。 長町地域班 小野寺 和喜会員



仙台いいどろ 行ってみっぺ!

仙台市内には著名人有名人の銅像がたくさんあります。前号までは仙台市内のお勤めの場所を紹介してきましたが、今号からはリニューアルして銅像を紹介していきます。仙台市内をゆっくり散歩しながら、銅像となった人物に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

国立大学法人
東北大学片平キャンパス

仙台市博物館

勾当台公園



仙台城脇櫓



有名人銅像巡りに行ってみっぺ!

●今号では勾当台公園の銅像を紹介します



勝山公園



曹洞宗金剛宝山輪王寺



八木山動物公園
フジサキの杜



仙台城跡

●横綱 谷風梶之助関 等身像

勾当台公園南側に天を突くような身長189cm、体重161kgの等身像が設置しており、近づくと飛ばされそうな迫力が感じられる。江戸時代に活躍し、大相撲史上屈指の強豪で力量・人格共に模範とされた第4代横綱谷風関の等身像である。

1769年新入幕となり、四股名(しこな)を「達ヶ関」から「谷風梶之助」と改名した。1781年大関に昇進し、1789年横綱となる。生涯戦歴258勝、優勝21回(全勝優勝11回)、最高63連勝という天下無双の大横綱である。このよう

な偉大な横綱から元気をもらいに会いに行ってみっぺ!!

(参考文献等：石碑、相撲協会 HP、県高校社会科歴史部会編「宮城県の世界史散歩」)



石碑

●志賀 潔 博士 胸像

「志賀 潔」博士の胸像は勾当台公園の東側にあり、時折静かに流れ落ちる清流の音を聴きながら、医学の進歩と人間の健康を常に願って市内を見つめているように設置してある。博士は1870年仙台市に生まれ、仙台市立片平丁小学校を経て、第一高等中学校、東京帝国大学医科大学卒業後直ちに伝染病研究所に入り北里柴三郎博士に師事、1897年27歳の時に志賀赤痢菌を発見した。1901年ドイツへ留学しパウル・エールリヒ博士に師事し、睡眠病トリパノゾーマの治療剤トリパンロートを発見して化学療法の魁をなす。1920年慶応義塾大学医学部教授になり、同年請われて朝鮮総督府医院

長兼京城医学専門学校長となる。1929年京城大学総長となるなど、明治時代に世界に通用する科学研究の成果を成し遂げた先駆者に会いに行ってみっぺ。

(参考：石碑)



石碑

●次号では勾当台公園と国立大学法人東北大学片平キャンパスの銅像も紹介します

事務局からのお知らせ

消費税のインボイス制度について

これまでの消費税の制度は、免税事業者である会員の皆さんにお支払いした配分金に含まれる消費税についても仕入控除が認められ、その分の消費税はセンターにも、会員の皆さんにも納税の必要がありませんでした。しかし、令和5年10月にインボイス制度が導入されると、仕入控除を受けられるのは、インボイス（適格請求書）を発行できる課税事業者の分に限られます。

会員の皆さんは変わらず免税事業者ですから、インボイス（適格請求書）の発行ができないため、支払った配分金についてセンターは仕入税額控除が受けられなくなります。その分の消費税をシルバー人材センターが支払うこととなり、経営に多大な影響が出ることが予想されます。

会員の皆さんの配分金を減らすことなくセンターの経営を守るために、全国のシルバー人材センターが一丸となって、さまざまな方面に働きかけをしています。現在、導入後の影響を最低限に抑え、会員の皆さんが今後も安心して働き続けることができるよう、厚生労働省、全国シルバー人材センター事業協会等が対応を検討している状況です。

令和4年分の『配分金 支払証明書』の送付について

令和4年に配分金をお支払いした会員の方に令和5年1月末日までに、令和4年分の『配分金 支払証明書』の送付を予定しております。確定申告の際にご使用ください。

就業相談について

就業に関する問題や悩みなどを抱えていらっしゃる方、また、事務局から就業の紹介がないという方は、入会時の希望職種などの登録内容の見直しも含め就業相談をお勧めします。担当の就業コーディネーターが対応いたしますので、予約をお願いいたします。

転倒・交通事故に注意!!

これからますます冷え込みが厳しくなり、路面状況が悪くなることで起きる転倒や車両事故など、より一層注意が必要な季節となりました。

まずは、転倒しないために足元に気を付けましょう。また、焦りが事故のもとになることもあるため、時間に余裕を持って行動するなど、就業中だけでなく就業途上の事故にも気を付けていきましょう。



仙台市内にお住まいで
60歳以上の健康で働く意欲のある皆様へ



会員募集 入会説明会

●日程

令和5年1月10日(火)	13:30～14:45	泉区役所 本庁舎5階
1月25日(水)	13:30～14:45	仙台市シルバーセンター1階
2月10日(金)	13:30～14:45	泉区役所 本庁舎5階
2月17日(金)	13:30～14:45	仙台市シルバーセンター1階
3月13日(月)	13:30～14:45	泉区役所 本庁舎5階
3月15日(水)	13:30～14:45	仙台市シルバーセンター1階

ご注意 新型コロナウイルス感染症予防のため、入会説明会は予約制にしております。事前に下記までお申し込みください。

仙台市シルバー人材センター

本 部 仙台市青葉区花京院 1-3-2 仙台市シルバーセンター 6階 ☎022-214-6262
 北部支部 仙台市泉区泉中央 2-1-1 泉区役所本庁舎5階 ☎022-375-1370

●Web(ホームページ)から、いつでも入会説明会を受けることができます!

毎月行われている入会説明会に参加したいが、日程が合わない、会場が遠くて行きづらい、という皆様、Web(ホームページ)なら、いつでも入会説明会を受けることができます!

入会までの流れは右記の通りです。なお、Webから入会説明会を受講した後、センター窓口に必要な書類をお持ちいただき、入会手続きを行ってください。

●Web入会説明会のページへは…

仙台市シルバー人材センター
ホームページトップ

URL

<https://webc.sjc.ne.jp/sendaisc/>

- ▶「入会をご検討の方」
- ▶「あなたも入会してみませんか「②の方は、こちらから!」をクリック
- ▶「シルバー人材センターへの入会までの流れ」のページへ



●シルバー人材センターへの入会までの流れ

本サイトにて、入会のお申し込みを受け付けております。手順は以下の通りです。*なお、本サイトからのお申し込みでは、会員登録は完了しませんのでご注意ください。

1) シルバー人材センターの事業紹介(スライド閲覧)と個人情報取り扱いの同意

2) 入会のお申込み情報の登録
(セキュリティで保護されたページです)

3) センターより郵送にて登録時に必要な書類の送付

4) 必要書類の提出(センター窓口へ)

※提出書類・提出場所の詳細につきましては、閲覧いただきましたスライドに記載されておりますので、ご確認お願いいたします。また、書類提出の際に簡単な個人面談も行います。

5) 会員登録完了

☆ 登録完了後、センターから「会員証」を郵送でお送りいたします。

センターの紹介動画が完成しました!

センターのホームページ、または右記の QR コードよりご覧ください。



Instagram(インスタグラム)※始めました!

最新のセンターの活動を写真や動画により随時更新しておりますので、ぜひフォロー※してみてください。



※Instagramとは、SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)のひとつで、写真や動画の投稿をメインとしているサービスです。
※フォローとは、相手が投稿した内容を自分のホーム画面上で閲覧できるように登録をすることです。

センターのリーフレットとポスターのデザインをリニューアルしました

今年度、会員募集やお客様向けのリーフレット、ポスターのデザインのリニューアルも行いました。リーフレットは各区役所や仙台市の外郭団体等に設置しておりますので、是非、お手にとってご覧ください。



会員専用サイト「Smile to Smile」の登録のお勧め

登録をすることで、パソコンやスマートフォンから会員専用サイトへアクセスできるようになり、就業情報や配分金明細を常時閲覧することができます。

希望される方は、センターから「ログインID」と「初期パスワード」お渡しいたしますので、お申し出ください。



センターの情報を迅速に提供!携帯電話番号登録のお願い

センターでは、令和3年6月から携帯電話を利用した一斉ショートメールサービスを開始しています。ご使用中の携帯電話の番号をセンターにご登録ください。

※このショートメールサービスから送信されたメッセージに「返信」はできません。

緊急時の連絡体制について

当センターが休業日（土・日・祝日・年末年始）や業務時間外において、就業中や就業途上の会員が不慮の事故に遭われた場合や、不測の事故を起こしてお客様や一般市民に傷害・損害を与えた場合など、至急連絡を取る必要が発生した際は下記の緊急連絡先へご連絡ください。

本部 080-1653-1735 北部支部 080-1653-1738

緊急時以外で、この番号への連絡は厳禁とします。

編集委員から

- 編集委員会は会員及び市民の皆様にご親しまれる「シルバー仙台」をコンセプトに、「生活のチエブクロー」「銅像巡り」「会員の声」を新たに設けることにし、奔走しました。「会員の声」は次号から掲載予定ですので、会員皆様と共に歩むためにも、寄稿をお願いいたします。（竹野）
- 会報編集員の皆様と知恵を出し合ってよい記事となるよう会報編集会議を重ねて参りました。これからも皆様に読んでもらえる会報にしていきたいです。（中舘）
- 編集委員が和気あいあい、かつ、闊達な意見交換をおこないました。その結果、新しい企画が発案されて斬新な会報に仕上がったと思っております。（高橋）
- 地域班会議等で、会員の方々から「就業先での会員同士の助け合い事例」や「就業先様との円滑なコミュニケーション事例」などの話を聞くことがあります。とても貴重な情報です。次号から登場する予定の「会員の声」が楽しみです。（富樫）
- 秋の各区民まつりには、広報委員が手分けして集い、インタビューや写真撮影、記事の作成と皆で力を合わせて取り組みました。今号は新たな記事も掲載した自信作!?です。お楽しみ頂ければ嬉しいです。（渡邊）
- 今号でチエブクロー記事を担当する事になり何を題材にするか悩み、当初テーマを2つに絞りましたが最終的に別のテーマで記事を書きました。次号はぜひ会員の方々にごこれぞと言うテーマで投稿をお願い致します。（小野寺）



シルバー仙台 第54号 令和5年1月発行

編集長 竹野 義信

第54号編集委員 中舘 純子・高橋 征夫・富樫 瞭・渡邊 美子・小野寺 和喜

発行所 公益社団法人仙台市シルバー人材センター

〒980-0013 仙台市青葉区花京院 1-3-2 仙台市シルバーセンター 6階

TEL 022-214-6262 FAX 022-214-6264

E-mail sendaisc@sjc.ne.jp HP <https://webc.sjc.ne.jp/sendaisc/>

印刷 株式会社仙台紙工印刷

